



2021

スマホやパソコン
オンラインで開催!

開催案内

10/16 [土] ▶ 17 [日]

リカバリー 全国 フォーラム 2021



オンデマンド配信
あり

今こそ考えるピアサポート ～人と人との支え合うことの意味～

FOLLOW US ON TWITTER
@recoveryforum

LIKE US ON FACEBOOK!
facebook.com/recoveryforum

最新情報はこちらから▶

リカバリー全国フォーラム

https://www.comhbo.net/?page_id=29980



主催

認定 NPO 法人 地域精神保健福祉機構 (コンボ)

〒272-0031 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル2F TEL 047-320-3870 / FAX 047-320-3871

リカバリー 全国 フォーラム 2021



今こそ考えるピアサポート ～人と人が支え合うことの意味～

リカバリー全国フォーラムは、当事者・家族・精神保健医療福祉関係者・市民などが、立場の違いを超えて全国から集い、活発な議論を行う場として定着しています。

近年「ピアサポート」という言葉が高い関心や注目を集めています。また、当事者のピアサポーター雇用についての制度上の変化も進み、ピアスタッフ・ピアサポートへの期待が高まっています。

私たちは誰も、どんな立場であれ、自分と似た経験を持つ人（ピア）からの一言で勇気づけられ、安堵することがあるのではないのでしょうか。「ピアサポート」とは何かを考える時、そこには多様な形と広がりがあることに気づかされます。

第13回目となる本フォーラムを、「人と人が支え合う」ことの意味を問い直し、地域共生社会の実現のため一人ひとりに何ができるのかを、参加者の皆様と共に考える場としたいと思います。

昨年に引き続き、今年もオンライン開催です。全国各地からの、ご参加を心よりお待ちしております。

日程 2021 10.16(土) - 17(日)

主催 認定特定非営利活動法人
地域精神保健福祉機構(コンボ)

 FOLLOW US ON TWITTER
@recoveryforum

 LIKE US ON FACEBOOK!
facebook.com/recoveryforum

企画委員



後援団体



詳しくは

コンボホームページを
ご覧ください



【プログラム】

		チャンネル1	チャンネル2			チャンネル1	チャンネル2
10 月 16 日 土	10:00 - 10:05	オープニング		10 月 17 日 日	10:00 - 10:05	Day2 オープニング	
	10:10 - 11:30	基調講演			10:10 - 11:30	シンポジウム	
	11:40 - 12:30	ランチアワースペシャル (予定)			11:40 - 12:30	ランチアワースペシャル (予定)	
	13:00 - 14:00	トークライブ			13:00 - 14:20	分科会⑤	分科会⑥
	14:10 - 15:30	分科会①	分科会②		14:30 - 15:50	分科会⑦	分科会⑧
	15:40 - 17:00	分科会③	分科会④		16:00 - 17:20	分科会⑨	分科会⑩
	17:15 - 18:15	オンライン交流会(仮)		17:30 - 17:40	クロージング		

基調講演

くまがや しんいちろう

講師 **熊谷晋一郎** (東京大学先端科学技術研究センター)

座長 認定 NPO 法人コンボ (共同代表): 宇田川健 & 伊藤順一郎



KUMAGAYA Shinichiro

トークライブ

おうちでトークライブ 2021 ~世界に伝えたいあなたのリカバリー~

司会 認定 NPO 法人コンボ (共同代表): 宇田川健 & 佐々木理恵

シンポジウム

さまざまなピアサポート ~私たちが大切にしているもの~

座長 相川章子 (聖学院大学)、増川ねてる (WRAP ファシリテーター)

シンポジスト

彼谷哲志(一般社団法人日本メンタルヘルスピアサポート専門員研修機構・特定非営利活動法人あすなる)、
前野智(PwCコンサルティング合同会社、前厚労省専門官)、桐原尚之・堀合研二郎(全国「精神障害者」者集団)、
嶋田兆央・千葉浩之(公益社団法人埼玉県断酒新生活)

プログラム

詳細は
ウェブサイトを
ご覧ください



分科会

10月16日 土

- 1** **ピアスタッフとの協働の実際**
福祉や医療の現場でピアスタッフの導入が進む中、協働が課題となっています。迎え入れる側の職員と、雇用されるピアスタッフの協働について、職場内で工夫していること、困ったこと、うまく協働できた感覚など、それぞれの立場から感じていることを語り合しましょう。
色摩玉江・古閑俊彦(慶望扉)、石田貴紀(東大デイホスピタル)、磯田重行・佐々木理恵・眞嶋榮(日本ピアスタッフ協会)、相川章子(聖学院大学)
- 2** **オープンダイアローグ ~対話を重ねることの意味~**
フィンランドで生まれたオープンダイアローグを、日本でどう育てていけるでしょうか。大切な人・家族に、これまで/今、何が起こっていた/いるのかを、病ではなくそれぞれの視点から分かち合いつながり続けていくとはどういうことか、日々葛藤しながら対話実践を重ねている思いを語ります。
大井雄一(筑波大学)、三ツ井直子(小さなフレクティングの会)、村井美和子(みどりの杜クリニック)、村上純一(琵琶湖病院)、福井里江(東京学芸大学)、他
- 3** **アウトリーチの副作用を考える ~共同意思決定の視点から~**
アウトリーチによる支援の中で、利用者と支援者が対話を通して一緒に方針を立てていく「共同意思決定」は行われているでしょうか? 積極的な支援が、支援の押しつけなどの「副作用」を生み出すことがあるかもしれません。今回は、共同意思決定の視点からアウトリーチについて考えます。
SHARE 普及推進委員会、須田竜太(Q-ACT)、上久保真理子(びあクリニック)、他
- 4** **今こそ語ろう! ピアサポート ~医療の場から~**
医療の場がリカバリー志向に転換する可能性はあるのでしょうか。ピアサポーターとフラットな関係を築いて協働する中、ピアサポートに関わった様々な体験から、「ピア(対等)」「サポート(支え合う)」関係がもつ可能性に耳を傾け、人が人を支える意味に思いをめぐらし語りましょう。
相澤和美(国際医療福祉大学院)、稲毛礼子・小林結奈(長谷川病院)、中谷真樹(住吉病院)、小川瑛子(とびら)、澤田高綱(ほっとぽと)、佐藤慎子(松沢病院)、他

10月17日 日

- 5** **「WRAP® (元気回復行動プラン)」とは? ~こんなとき、だからこそ~**
「WRAP®」とは何でしょうか? すでに使っている方、初めての方、ファシリテーターの方など、「WRAP®」への関わり方は、人それぞれです。今回は、「WRAP®」を含むメンタルヘルスのリカバリー」の全体像を概観します。「一人ひとり、それぞれの関わり方」でのご参加を、お待ちしております。
増川ねてる・片山理~(WRAP ファシリテーター)
- 6** **働くこと・愛すること・ピアサポート ~IPS: 援助付雇用~**
人が生きて行くにあたって、「働くこと」「愛すること」「ピアサポート」は誰にとっても重要なテーマです。今回は「IPS」というサービスを利用した経験のある方・家族・支援者の体験談を通して、それぞれのリカバリーの道について考えます。
JIPSA(日本IPSアンソーション)・利用者&家族: 澤田恭一、大島みどり、清水飛鳥、清水茂行、下地剣、黒石文、宇治原龍夫
- 7** **IMR 2021 (Illness Management and Recovery: 疾病管理とリカバリー)**
IMRでは最初にリカバリーについて話し合い、1人ひとりの目標をつくり、それを実現するために病気やストレスの対処などについて、みんなで語り合いながら学んでいきます。この分科会では IMR の説明のほか、IMR を実践しながら回復していく過程をそれぞれの視点で語ります。
IMR ネットワーク: 中村亮太、藤田英美、武井寛道、中村正子、吉見明香
- 8** **地域における家族支援 ~ヤングケアラーから家族丸ごと支援を考える~**
ヤングケアラーとは、本来大人が担う家事や家族の世話などを日常的に行う 18 歳未満の子どもをさし、精神疾患の親をもつ子どもが該当することもあります。この分科会では、子育て中の当事者、配偶者、子どもの立場の家族とともに、ヤングケアラーから、家族丸ごと支援のあり方を考えます。
横山恵子(横浜創英大学)、陸山正子(大阪大学高等共創研究院)、前田直(杏林大学)、子育て中の当事者、精神疾患の親をもつ子どもの会(こどもびあ)メンバー
- 9** **リカバリーカレッジの魅力を語ろう**
リカバリーカレッジとは、精神的な困難の経験者や支援専門職、地域の住民等の共同創造によるリカバリーの学び合いの場です。この分科会では、リカバリーカレッジに関わっている人とリカバリーカレッジに関心のある仲間達が、その魅力について語ります。
青木裕史(らしさ SAGA)、池田直子(しん)、藤澤希美(国際医療福祉大)、坂本将史(はじめました)、宮本有紀(東京大学大学院)
- 10** **理解し合えない関係からハーモニーあるチームへ ~トラウマインフォームドアプローチそれぞれの視点~**
トラウマインフォームドアプローチ(TIA)では、当事者、家族、支援者、支援機関などが全体でトラウマを理解し、改善のための工夫を行います。この分科会では、当事者、家族、支援者が「チーム」になり、理解し合いながらトラウマから回復していく過程をそれぞれの視点で語ります。
ユキ・アポカド(フリーランス)、吉田佳子(当事者家族)、山崎さおり(ACT-J)、宮城整(長谷川病院)、片山皓絵・遊佐安一郎(長谷川メンタルヘルス研究所)

※プログラム・出演者は変更する場合があります。

お申込方法



おうちでリカフォ



リカバリー 全国 フォーラム 2021



オンライン開催について

- ▶ パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加いただけます。
- ▶ オンラインの講演システム ZOOM（ズーム）ウェビナーを使用します。
- ▶ お申し込みいただいた方には、開催前日の午後、参加 URL とパスワードをお送りいたします。
- ▶ 当フォーラムの録音・録画、画面のキャプチャ、二次的使用（資料を含む）は禁止とさせていただきます。
- ▶ 第三者への参加 URL の共有や提供は決して行わないよう、お願いいたします。

コンボからのメール受信について

- ▶ スマホでメールを受信する場合に、パソコンからのメールを受信できないといった現象がよく起こります。この場合は、迷惑メールの設定で受信拒否をしている場合があります。**スマホの方は、コンボからのメール (RNF2021online@gmail.com) を受信できるように設定しておいてください。**

お申し込み方法

以下のサイトからお申し込みください。

(クレジットカード決済、コンビニ支払いです)

→ <https://recoveryforum2021.peatix.com>



スマホの方は
こちらから
アクセスできます

土日にアクセスのできるメールアドレスでお申込ください

- 当日参加はお受けできませんのであらかじめご了承ください。
- お申し込みの個人情報は各種手配・手続き、コンボからの各種お知らせ以外には使用いたしません。

コンビニ支払いの場合は
10月9日(土)まで

- ▶ 参加申込された方は、2日間どのプログラムにもご参加いただくことができます。
- ▶ 参加申込された方は、リカバリーフォーラム各企画（許諾のとれたもののみ）の様子を録画したものを、開催後編集したのち**1ヵ月ほど、コンボのウェブサイト（限定公開）にて視聴できます。**メールにてあらためてご案内いたします。



	参加費 (円)
一般	7,000 (5,000)
学生	4,000 (3,000)
家族	4,000 (3,000)
当事者	3,000 (2,000)

● カッコ内はコンボ賛助会員料金。新しく賛助会員のお申込をされた場合は、賛助会員の参加費が適用されます。

● 団体賛助会員の場合は、会費納入人数分のみ賛助会員料金が適用されます。(例：2 冊申し込んでいる場合は2名分)

● お振込み後のキャンセルにつきましてはご返金いたしません。ご注意ください。



ご寄付受付中
リカバリー全国フォーラムを
応援してください！

最新情報はコンボのウェブサイトでご確認ください! ▶

- プログラムの詳細、オンラインでの参加方法など ●

https://www.comhbo.net/?page_id=29980

